



2025-2026年度

クラブ計画書

豊橋ロータリークラブ



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

(付記) 「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、R I 理事会の意見が一致した。

(ロータリー章典26.020)

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1. 真実かどうか
Is it the TRUTH ?
2. みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned ?
3. 好意と友情を深めるか
Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

目次

1	国際ロータリー会長プロフィール	1
2	国際ロータリー第2760地区ガバナー方針およびプロフィール	2
3	国際ロータリー第2760地区東三河分区ガバナー補佐およびプロフィール	8
4	会長方針	井川和英 9
5	地区委員会およびクラブ役員、理事	10
6	クラブ委員会構成	11
7	収支予算計画書	12
8	プログラム計画	14
9	クラブ概況	16
10	事業計画	19
10-1	クラブ戦略委員会	池田至 19
10-2	幹事方針	山本貴浩 20
10-3	会計方針	河村修 21
10-4	S. A. A. 方針	富田佳央 22
10-4-1	ニコニコ委員会	長屋麻衣子 23
10-4-2	クラブ運営委員会	河合珠美 24
10-5	会長エレクト方針	近藤眞 25
10-5-1	会員増強委員会	伊藤健一 26
10-5-2	会員選考・分類委員会	宮田正人 27
10-5-3	ロータリー情報・ラーニング委員会	三浦裕司 28
10-6	クラブ奉仕委員会	江崎雅彰 29
10-6-1	出席委員会	小林大悟 30
10-6-2	クラブ会報委員会	竹内裕二 31
10-6-3	親睦活動委員会	荒島一実 32
10-6-4	雑誌委員会	長濱貴彦 33
10-6-5	公共イメージ向上	中村典司 34
10-6-6	プログラム委員会	岩瀬清 35
10-7	職業奉仕委員会	豊田正博 36
10-8	社会奉仕委員会	野寄誠三 37
10-9	国際奉仕委員会	植村忠慶 38
10-10	青少年奉仕委員会	疋田涼 39
10-10-1	インターアクト委員会	笠原元樹 40
10-10-2	ローターアクト委員会	伊藤恭三 41
10-11	ロータリー財団委員会	紅林友昭 42
10-12	米山奨学委員会	岡田直樹 43
11	創立75周年記念実行委員会	佐々木利政 44
12	松本南RC・豊橋RC交歓の歴史	46
13	趣味の会	48

1. 国際ロータリー会長 プロフィール



フランチェスコ・アレツツォ
2025-26 年度国際ロータリー会長
Italy
ラグーザ・ロータリークラブ所属
イタリア

2025-26年度
国際ロータリー会長メッセージ

**UNITE
FOR
GOOD**

**よいことの
ために
手をとりあおう**

経 歴

矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーザ県の National Association of Italian Dentists の副会長であり、National Trust for Italy の創設者であり、同団体で7年間ラグーザ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団の名誉と献身の騎士です。

30年以上のロータリー会員であるアレツツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、R I 理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には2人のお子さんがいます。

2. 国際ロータリー第 2760 地区ガバナー方針およびプロフィール



国際ロータリー第 2760 地区
2025-26 年度 ガバナー

すずき やすひと
鈴木 康仁

生 年 月 日 1957 年（昭和 32 年）2 月 15 日
所 属 ク ラ ブ 蒲郡ロータリークラブ
職 業 分 類 新聞販売
勤 務 先 ・ 役 職 株式会社 鈴木新聞舗 代表取締役
所 在 地 〒 443-0043 蒲郡市元町 4-13

ロータリー歴

1997 年 11 月 蒲郡ロータリークラブ入会
2005-06 年度 青少年奉仕委員長
2009-10 年度 社会奉仕委員長
2012-13 年度 幹事
2013-14 年度 ロータリー財団委員長
2017-18 年度 会長
2018-19 年度 地区大会実行委員長
2019-20 年度 地区大会企画委員会委員
2020-21 年度 ロータリー情報委員長
2021-22 年度 東三河分区ガバナー補佐
2022-23 年度 米山記念奨学委員長・
奨学生カウンセラー
2023-24 年度 地区ロータリー奉仕委員会副委員長、
地区青少年交換委員会カウンセラー、
地区戦略計画委員会委員
2024-25 年度 ガバナーエレクト、
地区諮問委員会委員、
地区立法案審議委員会委員、
地区戦略計画委員会副委員長、
地区危機管理委員会カウンセラー、
地区大会企画委員会委員、
地区研修・協議会企画委員会委員、
地区青少年交換委員会アドバイザー

経歴・公職

《経歴・現職》
1979年3月 立命館大学 卒業
1979年4月 株式会社鈴木新聞舗 入社
2007年4月 株式会社鈴木新聞舗 代表取締役就任
2008年4月 株式会社蒲郡インフォメーションサービス
代表取締役就任
2019年4月 株式会社新鈴木新聞舗 代表取締役就任
《役職歴》
愛知県小中学校 PTA 連絡協議会会長
愛知県市町村教育委員会連合会会長
蒲郡市教育委員会委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー/ベネフェクター/
ポール・ハリス・ソサエティ/ポリオプラス・ソサエティ/
米山功労者

地区方針・活動方針・ガバナー特別賞

2025-26年度 地区方針

ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！

～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって 絆を深め
奉仕の歯車を力強く廻そう！～

ロータリーとは、何物ぞ？そして何故自分はここにいるのか？と自問自答したことはありますか？

この問いに即答できる人は、正に真のロータリアンだと思います。

入会理由は様々ですが、ひとたび会員となったのなら所属クラブの会員の人たちと有意義な人生を過ごしたいものです。私は、ロータリーは人として、職業人として、地域人として楽しみながら互いに学び合いつつ奉仕活動をする団体だと思います。そして私達一人一人、生まれも育ちも違うのと同様、各クラブもそれぞれ違いがあるので、そのアイデンティティを確固なものとし、日々成長しなければなりません。そこで「3 years goals」が必要になるわけです。これは、クラブが更に成長を続ける為の考え方です。自分の会社同様、社会のニーズに応え、継続的に現状把握から実施・検証を本年度・次年度・次々年度3年間を見据えて考え行動していくべきだという事です。

私がクラブの会長をさせて頂いたのは、2017-18年度。神野ガバナー年度でありR Iテーマは、「ロータリー：変化をもたらす」でした。この年度より各クラブに戦略委員会の設置が求められ、地域社会に対応しうる活力あるクラブに成長する為に、ロータリーは変化すべきということで、今日に至るまで言われ続けております。

「自他共に認める像」を個人が、そしてクラブが、短期・中期そして長期的に目標をたて、それを実行する事こそ成長があると言っているのだと思います。吉川年度に、各クラブへ行動計画推進リーダーの任命をお願いしたのもその大きな表れであると考えています。ここにきて非常に具体的な指針だと思います。これを好機と捉え、私達が人のため世のために為さねばならぬことを、未来を見据えて皆で考えていこうではありませんか。

ロータリーは、国際的な組織です。世界の一員である私たちは、世界にも目を向けるべきで、実際に世界規模の運動・活動に関与しています。財団は、ロータリーのエンジンとも言われてますが、皆さんの寄付だけで運営されております。様々な運動の中でも一番の重要項目は、勿論「ポリオ根絶」です。ロータリーと世界の子供たちとの約束を、決して忘れてはなりません。根絶するまで足を止めてはならないのです。本年度は、地区としても第一の重要項目に掲げさせて頂きました。皆様の地域で一般の方々にも支援頂けるようにこの課題に各クラブで取り組んで頂く事を期待しております。

2025-26年度R I会長は、例年のR Iテーマを掲げず、メッセージとして発信いたしました。「よいことのために手を取りあおう」です。そのメッセージの中で「一にも二にも、会員増強を」と特に強調されました。「ロータリークラブの最も価値ある宝は会員であり、一人でも多くの仲間をつくるのがロータリーの継続的な発展・成長につながるのだ」と述べています。同感です。

縁尋機妙 多逢聖因（えんじんきみょう たほうしょういん）という言葉があります。縁尋機妙、これは「良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある。」と

という意味です。また、多逢聖因は「いい人に交わっていると良い結果に恵まれる。」という意味で
あります。

「ご縁」とは不思議なものです。自分に関わる様々なご縁。職業を通じての社会の中に於ける様々
な皆様方との恵まれたありがたい“ご縁”、ロータリークラブに入会し地区内外の多くの会員の皆
様と繋がる“ご縁”等々。

「尋」という漢字には、「たずねる」や「探求する」という意味があり、探究心が旺盛で、常に
新しい知識や真実を求める姿勢の象徴です。又、「尋」という字には元々、長さの単位として用い
られ、「広い」「広がる」といった意味も含まれており、広い視野を持ち、多くの人々に影響を与
える能力を持つ社会的なリーダーシップを示唆する字でもあります。もう一つ、「続く」という意
味もあり、これは、人生において持続的な成長と進化を遂げる力を象徴しており、人の生涯にわ
たる発展と進歩を期待する意味を込めています。

こうした良き「縁」を拡げていくことこそ、正に私たちの言う増強なのだと考えます。
そんな“ご縁”に感謝し、この“ご縁”を大切に、さらに尋ねて発展させ、“ご縁”をいただいた
皆様方に良い結果をもたらす貢献することでお返しができるよう、ともに日々研鑽していこうで
はありませんか！

【RFF 事業から新たなポリオ根絶啓蒙運動へ】

2025-26 年度は、改めて R I 第一優先事項であるポリオ根絶に力を注ぐ一年にしたいと考えてい
ます。

足掛け 12 年、諸先輩のご尽力で育てられたポリオ根絶を主とした目的である WFF・RFF 事業
を「一年を通してのポリオ根絶運動」として地区方針の中に盛り込み、各クラブの皆さんが、そ
の趣旨の理解と意識を深め、各地域でより広く地域の人に対して理解を深めて頂けるような啓蒙
活動に変換させます。

そこで「TEAM SUZUKI」という委員会ではないポリオ根絶に特化した会議体の設置を致しま
した。ガバナー・ガバナー補佐・地区幹事・資金推進委員長・ポリオプラス／職業研修チーム委員長・
公共イメージ向上委員長・地区ロータリー奉仕委員長・アドバイザー（地区ラーニングファシリテ
ーター）で構成し、各クラブの皆さんと連携を図りながらこの課題に取り組んでまいります。

地区は、地区内 84 ロータリークラブ・9 ローターアクトクラブの皆さんのリソースです。それぞ
れのクラブの発展の為に大いに活用して頂きたいと思えます。ともにロータリーを楽しみましょう！

The **ROTARY ACTION PLAN**



活動方針

①クラブ

四つのテストの心で互いに接し、絶えず変化する会員のニーズや期待に応え、会員が帰属意識をもって素晴らしいロータリー体験ができるクラブとしましょう。
クラブの健康チェックをおこない、行動計画の4つの優先事項にそって戦略計画を立案して下さい。
ロータリークラブ・セントラルを活用して目標を記録して下さい。

行動計画

<https://my.rotary.org/ja/who-we-are/about-rotary/action-plan>



会員満足度アンケート

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/enhancing-club-experience-member-satisfaction-survey>



クラブの健康チェック

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/rotary-club-health-check>



戦略計画立案ガイド

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/745>



クラブ運営の柔軟性

<https://my.rotary.org/ja/club-flexibility>



新会員オリエンテーションガイド

<https://my.rotary.org/ja/document/introducing-new-members-rotary-orientation-guide>



元気なクラブ作りのために

<https://x.gd/xCiz5>



②新たな形態のクラブを創設しましょう

ロータリーの中核的価値を大切にして DEI の行動規範をもとに、従来の形式にはとらわれない新たな形態のクラブの設立を企画して下さい。新たなクラブについて広報して下さい。

クラブの種類

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/club-types>



クラブ運営の柔軟性

<https://my.rotary.org/ja/club-flexibility>



③ポリオプラスに貢献して下さい。

10月24日は世界ポリオデーです。クラブ単位でも積極的に世界ポリオデーに参加して下さい。
クラブの#ポリオ根絶を記録して下さい。
ポリオ根絶啓蒙とロータリー公共イメージ向上に努めましょう。

ポリオプラスHP

<https://www.endpolio.org/ja>



クラブのポリオ根絶活動記録用フォーム

<https://www.endpolio.org/ja/register-your-event>



④「ロータリー財団が自分たちのものであることを忘れない」

バリー・ラシン 2023-24 年度管理委員長が述べています。財団に寄付して支援しましょう。ポール・ハリス・ソサエティ、ポリオプラス・ソサエティの参加者を増やしましょう。財団に寄付したことのないロータリアン、ローターアクターの方々に初めての寄付をお願いします。ロータリーの活動の基盤が広がります。

ポール・ハリス

<https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris>



2760地区ポリオプラス・ソサエティ

https://www.rotary2760.org/dcs/upload/d_news/files/5397_1_.pdf



⑤平和構築への貢献

未来を託す青少年の育成プログラムに積極的に関わって下さい。平和を思う心を忘れず常に平和構築を心がけて下さい。青少年交換留学、RYLA セミナー、グローバル補助金による奨学生、ロータリー平和フェローシップ、米山記念奨学会に貢献することは平和構築を目指すことです。

⑥ローターアクトクラブとの連携

ローターアクトクラブが地域、世界でインパクトある奉仕活動が自立してできるように関わりを増やし、帰属意識をもって活動できるように支援を強化しましょう。

⑦愛知ロータリー学友会

2023年12月13日国際ロータリーから正式に認証を受けています。ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、青少年交換プログラム、RYLA セミナー、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生などロータリーのプログラムに参加したすべての方を学友としています。プログラム終了後もロータリーとの関わりを維持することで、公共イメージの向上、将来のロータリー会員へと支援しましょう。

⑧クラブ優秀賞、ガバナー特別賞の獲得を目指して下さい。

⑨ロータリーのブランドを大切にしてください。

ブランドリソースセンターで使用方法を再確認して下さい。共通のシンボルで公共イメージの向上に努めましょう。

My Rotaryブランド

リソースセンター

<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp>



⑩ラーニングセンターで自己学習を行いましょう。

ロータリーの各種セミナーは研修から自ら学ぶ「ラーニング」に移行しています。各種セミナー出席前に該当の e-learning を終了しましょう。

ラーニングセンター

<https://learn.rotary.org/members/pages/50/kosukatarogu>



※Mobile機器でアクセスする際はGo Learnアプリのインストールが必要です。

⑪2026年6月13日～17日 台北で開催の、ロータリー国際大会にごぞって参加しましょう。

ロータリー国際大会

<https://convention.rotary.org/ja-jp/about>



2025-26年度 ガバナー特別賞

ガバナー特別賞につきまして、以下の「必要条件」及び「選択条件」を達成し、次にあげる成果をクラブ会長より申告されたクラブに授与されます。

【ロータリークラブ】

◎必要条件（三つ全て達成）

- ①クラブ戦略委員会の設置
- ②My ROTARY登録がクラブ会員の50%以上
- ③ロータリークラブセントラルの利用

◎選択条件（どちらか一つを達成）

- ①PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）会員が新規で1名以上増加
- ②PPS（ポリオプラス・ソサエティ）への入会がクラブ会員の5%以上

○クラブ会長からの申告内容（いずれか一つ以上）

1. 地区の活動方針に沿って、「有意義な事業」となった活動で、ガバナーも認める成果をあげたクラブ
2. ポリオ根絶に関する活動で、ガバナーも認める成果をあげたクラブ
3. 「米山記念奨学事業」として①②の両方を達成しているクラブ
 - ①クラブ一人平均2万円以上の寄付額を達成（特別・普通寄付合計金額）
 - ②クラブ特別寄付率 80%以上を達成（特別寄付人数÷クラブ会員数）

【ローターアクトクラブ】 ※選択条件はございません

◎必要条件

- ・My ROTARY登録がクラブ会員の60%以上

○クラブ会長からの申告内容

- ・地区の活動方針に沿って、「有意義な事業」となった活動で、ガバナーも認める成果をあげたクラブ

なお、表彰となる期日は2026年3月31日現在といたします。未完の事業は申告時に完了時期を明記してください。また小数点以下は切り上げとします。

3. 国際ロータリー第 2760 地区 東三河分区ガバナー補佐プロフィール



国際ロータリー第 2760 地区
2025 - 26 年度 東三河分区ガバナー補佐

さかきばら しゅうぞう

榊原 周造

生 年 月 日 1948 年 (昭和 23 年) 2 月 4 日
所 属 ク ラ ブ 豊橋南ロータリークラブ
職 業 分 類 造園
勤 務 先 ・ 役 職 (株)豊橋園芸ガーデン 代表取締役会長
所 在 地 〒 441-8077 愛知県豊橋市神野新田町水神下 64
E - m a i l info@garden-g.com

ロータリー歴

1992 年 3 月 9 日 豊橋南ロータリークラブ入会
2006 ~ 07 年度 幹事
2013 ~ 14 年度 会長エレクト
2014 ~ 15 年度 会長
2022 ~ 23 年度 S. A. A.

マルチプル・ポールハリス・フェロー + 2
第 5 回米山功労者

4. 会 長 方 針

会 長 井川和英

クラブテーマ

「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」

～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～

【活動方針】

諸先輩方の培った経験・教えがあったからこそ、今の私たちがいるのではないのでしょうか。これからの私たちにできることは、健全な心身を持ってコミュニケーションを図り、明るい未来を描くことだと思います。

そのために、3つの「わ」と3つの「心」で会員の皆様と共に活動してまいります。

フランチェスコ・アレツォ R I 会長は UNITE FOR GOOD「よいことのために手を取りあおう」というメッセージを発信しました。

「ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。…私たちは、よいことのために手を取りあいます」

鈴木康仁ガバナーは、「3 years goals」3年間を見据えて考え行動していくべきだと言っておられます。

ロータリークラブとのご縁をいただいたことに感謝し、皆様と共により良き活動をしてまいります。

【活動方針】

1. R I メッセージと地区方針の実践に努めます。
2. 創立 75 周年記念実行委員会事業に取り組みます。
3. 会員増強にしっかり取り組みます。
4. タイ国ベンジャシリ R C との友好と地区補助金事業を行います。
また、グローバル補助金申請に挑戦します。
5. 松本南 R C との交流を図ります。
6. ポリオ撲滅に協力します。
7. ロータリーの活動や楽しさの情報発信に努めます。
8. 健全なロータリアンとして危機管理を学びます。
9. インターアクト 60 周年に向け協力し支援します。

【運営方針】

より良い食で、笑顔に

皆が声をかけあい、会話が弾む、楽しい空間作りを目指します。

5. 地区役員、委員およびクラブ役員、理事

【国際ロータリー第2760地区役員、委員会委員】

パストガバナー 村井總一郎

地区諮問委員会	委員	村井總一郎
危機管理委員会	委員	柳原 茂
地区ロータリー奉仕委員会	副委員長	佐々木利政
国際奉仕委員会	委員	岩瀬 清
インターアクト委員会	委員	植村 忠慶
ローターアクト委員会	委員長	柳原 茂
学友委員会	委員	柳原 茂
補助金委員会	委員	久保田充三
米山記念奨学委員会	委員	伊藤 健一

【役員及び理事】

会長	井川 和英	理事	豊田 正博
副会長	江崎 雅彰	理事	野寄 誠三
幹事	山本 貴浩	理事	植村 忠慶
理事・副幹事	岩瀬 清	理事	疋田 涼
会計	河村 修	会長エレクト	近藤 眞
S. A. A.	富田 佳央	直前会長	紅林 友昭

7. 収支予算計画書

【一般会計】

収入の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
前年度繰越金	1,500,000	
会 費 収 入	36,300,000	330,000 円× 110 名
ビジター会費収入	60,000	4,000 円× 15 名
特別会計より繰入金	4,000,000	
利息その他収入	10,000	利息等
合 計	41,870,000	

支出の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
《事務局関係費》	7,711,000	
事 務 室 費	700,000	事務室料他
事 務 用 品 費	350,000	事務機リース料・文具・紙代等
通 信 費	310,000	郵送料・電話料他
印 刷 費	700,000	クラブ計画書・報告書
人 件 費	4,450,000	事務局員費
福 利 厚 生 費	721,000	
雑 費	480,000	振込手数料等 (ピアニスト交通費含む)
《クラブ運営費》	14,050,000	
例 会 費	11,600,000	例会食事代
I T 推 進 費	450,000	I T化推進のための機材・使用料
そ の 他 会 合 費	700,000	理事会・アッセンブリー・他
交 際 費	200,000	慶弔費他
地 区 行 事 登 録 費	400,000	地区委員長会議登録料
次 年 度 準 備 金	700,000	予備理事会・予備アッセンブリー他
《クラブ活動費》	11,578,000	
運営系委員会活動費	50,000	
S . A . A .	550,000	誕生日記念品
ニ コ ニ コ	100,000	結婚記念祝例会費用・結婚祝記念品費
R 情報・ラーニング	550,000	家庭集会、インフォメーション費用他
出 席	50,000	出席 100%記念品費
ク ラ ブ 会 報	1,600,000	ウィークリー・写真代他
ク ラ ブ 運 営	50,000	
親 睦 活 動	4,500,000	年末家族会・春の家族会・ファミリーデイ・年度末懇親会
ブ ロ グ ラ ム	300,000	卓話者・講師車代
公 共 イ メ ー ジ	50,000	
奉仕系委員会活動費	100,000	
職 業 奉 仕	100,000	職場見学会
社 会 奉 仕	200,000	T E C 活動支援金他
国 際 奉 仕	1,148,000	活動支援金、グローバル補助金・地区補助金、ベンジャシ/R C 交流費他
青 少 年 奉 仕	300,000	R Y R A セミナー登録料他
イ ン タ ー ア ク ト	500,000	I A C 活動助成金、国内派遣研修費他
ロ ー タ ー ア ク ト	450,000	R A C 活動助成金
75 周 年 関 係	280,000	
豊橋商業高校IAC創立60周年記念式典支援	700,000	
《分担金・寄付金》	700,000	
分 担 金	3,800,000	R I ・地区(資金・事業費) 他
購 読 料	400,000	ロータリーマガジン・ロータリーの友 他
R 財 団 寄 付 金	2,000,000	
米山記念奨学寄附金	550,000	5,000 円× 会員数
《予備費》	1,781,000	
合 計	41,870,000	

【特別会計】

収入の部

科目	今年度予算額 (円)	備考
入会金	600,000	100,000 円× 6 名
特別事業 口座より繰入	4,000,000	IAC 式典支援 (50 万円)、地区大会登録料 (150 万円)
ニコニコ ボックス収入	2,400,000	
合計	7,000,000	

支出の部

科目	今年度予算額 (円)	備考
積立金	600,000	入会金
特別事業 口座へ繰入	2,400,000	ニコニコボックス収入
一般会計へ繰入	2,500,000	
地区大会登録料	1,500,000	13,000 円× 110 名
合計	7,000,000	

【創立 75 周年記念事業 特別会計】

収入の部

科目	今年度予算額 (円)	備考
特別事業 口座より繰入	0	前年度繰入済み
合計	0	

支出の部

科目	今年度予算額 (円)	備考
記念式典・祝賀会等	0	
記念事業 ① 【地域奉仕】	0	公共イメージ向上、小学校向け記念事業他
記念事業 ② 【寄付など】	0	豊橋市へ寄付、米山奨学会へ寄付、 豊橋 RC 昌学会基金
予備費	0	
合計	0	

注記：

- 1) 創立 75 周年記念特別会計は、2024-25 年度から 2025-26 年度までの複数年度にわたって執行されます。
- 2) 収入に関しては、事業実施に伴う収入が加わる可能性があります。
- 3) 支出に関しては、今後の検討によって各事業の金額が変更となる可能性があります。

8. プログラム計画

◆ 2025～2026年度プログラム計画（前半期）

月	日	例会数	通算例会数	プログラム	担当委員会	行事（ロータリー特別月間等）
7	3	1	3631	会長・幹事・副会長・SAA・会計挨拶	理事会	母子の健康月間
	10	2	3632	奉仕委員長・副幹事挨拶 TEC 支援金授与式	理事会	
	17	3	3633	ローターアクトアワー	ローターアクト	
	24			休会		
	31	4	3634	フォーラム「クラブ奉仕」（昼間）	R 情報・クラブ奉仕	
8	7			例会日変更（8月10日へ）		会員増強・新クラブ結成推進月間 豊橋RC創立記念日 (1950/8/10)
	10	5	3635	創立75周年記念式典・祝賀会	75周年実行委員会	
	14			休会		
	21	6	3636	ガバナー補佐訪問	理事会	
	28	7	3637	インターアクトアワー	インターアクト	
9	4	8	3638	ガバナー公式訪問	理事会	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間 松本南RC交流ゴルフ (9/20～21)
	11	9	3639	社会奉仕について	社会奉仕	
	18			休会		
	25	10	3640	●フォーラム「社会奉仕」（夜間）	R 情報・社会奉仕	
10	2	11	3641	卓話（米山関連）	米山奨学	地域社会の経済発展月間 米山月間 インターアクト創立60周年 (10/19) 世界ポリオデー（10/24）
	9	12	3642	会員研修について	R 情報・ラーニング	
	16			休会		
	23	13	3643	結婚記念祝例会	ニコニコ	
	30	14	3644	卓話	プログラム	
11	6	15	3645	卓話（ロータリー財団関連）	ロータリー財団	ロータリー財団月間 世界インターアクト週間 (11月5日を含む1週間) 地区大会（11/8, 9） タイ国訪問（11/13～17）
	9	16	3646	地区大会特別例会	理事会	
	13			例会日変更（11月9日へ）		
	20	17	3647	●TECの報告会(RCC)(夜間)	社会奉仕	
	27			休会		
12	4	18	3648	年次総会、中間報告、 イニシエーションスピーチ①	プログラム	疾病予防と治療月間
	11	19	3649	ラックペンディング村を中心とした チェンライ北部地区訪問の報告会	国際奉仕	
	18	20	3650	●年末家族会（夜間）	理事会・親睦活動	
	25			年末休日		

●は夜間例会です。

◆ 2025～2026年度プログラム計画（後半期）

月	日	例会数	通算例会数	プログラム	担当委員会	行事（ロータリー特別月間等）
1	1			年始休日（元日）		職業奉仕月間
	8	21	3651	新春特別例会	理事会・親睦活動	
	15	22	3652	年男放談	プログラム	職場見学会
	22	23	3653	職業奉仕について （例会後職場見学会）	職業奉仕	
	29	24	3654	●フォーラム「職業奉仕」（夜間）	R情報・職業奉仕	
2	5			休会		平和構築と紛争予防月間
	12	25	3655	インターアクト卒業生を送る会	インターアクト	東三河IM（2/14）
	19	26	3656	国際奉仕について	国際奉仕	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日（2/23）
	26	27	3657	●フォーラム「国際奉仕」（夜間）	R情報・国際奉仕	
3	5	28	3658	地区出向者報告	プログラム	水と衛生月間
	12	29	3659	ファミリーデー	親睦活動	世界ローターアクト週間 （3/13を含む1週間）
	19			休会		
	26	30	3660	卓話	プログラム	
4	2	31	3661	公共イメージについて	公共イメージ	環境月間
	9	32	3662	卓話	プログラム	地区研修・協議会（4/5）
	16	33	3663	イニシエーションスピーチ②	プログラム	東三河分区親睦ゴルフ大会 （4/13）
	23	34	3664	卓話	プログラム	米山梅吉翁命日（4/28）
	30			休会		春の家族会
5	7	35	3665	卓話	プログラム	青少年奉仕月間
	14			休会		
	21	36	3666	青少年奉仕について	青少年奉仕	
	28	37	3667	●フォーラム「青少年奉仕」（夜間）	R情報・ 青少年奉仕	
6	4	38	3668	イニシエーションスピーチ③	プログラム	ロータリー親睦活動月間
	11	39	3669	卓話	プログラム	R I 国際大会（6/13～17） 台北
	18	40	3670	●最終例会（夜間）	理事会・親睦活動	
	25			休会		

●は夜間例会です。

9. クラブ概況

【クラブの沿革・事務所・例会状況】

1. クラブ創立年月日・R I加盟認証年月日

創	立	1950年8月10日
R I 加盟承認		1950年8月26日
チャーターナイト		1951年3月17日
チャーターメンバー		22名
スポンサークラブ		名古屋ロータリークラブ

2. クラブ事務所・所在地・郵便番号・電話・F A X・E-mail

〒440-0075 豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内
T E L 〈0532〉53-3774 F A X 〈0532〉56-6006
E-mail info@toyohashi-rc.jp

3. クラブ例会場・所在地・郵便番号・電話・F A X

〒440-0888 豊橋市駅前大通1-55 ホテルアークリッシュ豊橋
T E L 〈0532〉51-1111 (大代表) F A X 〈0532〉51-1112

4. クラブ例会及び時間

毎週木曜日 12:30 ~ 13:30

5. 豊橋ロータリークラブの区域限界

豊橋市にて、豊川を下り関屋通りを南へ広小路通りに至り、右折して萱町通りに至る。萱町通りを南へ牟呂用水に至る。それから牟呂用水に沿って下り、柳生川との合流点より柳生川を上り、国道1号線に至る。国道1号線を東上して、市境に至る東及び北の区域、およびその周辺地域。(1969年2月9日付、R Iより修正の承認を受く)

6. 取引銀行

三菱UFJ銀行豊橋支店、豊橋信用金庫本店営業部、豊橋商工信用組合本店営業部
三井住友信託銀行豊橋支店

7. 歴代会長、幹事及び在籍会員数

年度	会 長	幹 事	会員数 (6 / 30)
50～51	神 野 太 郎	白 井 順 一 郎	28名
51～52	〃	〃	31
52～53	河 合 孜 郎	〃	38
53～54	大 林 正 志	清 水 芳 二	38
54～55	磯 村 弥 八	〃	43
55～56	山 口 唯 次	〃	46
56～57	馬 場 惟 保	山 本 貞	45
57～58	石 川 蹟 次 郎	大 林 茂	46
58～59	磯 村 定 一	杉 浦 和 夫	52
59～60	森 泰 樹	花 田 利 雄	51
60～61	山 本 貞	白 井 晋 介	52
61～62	白 井 晋 介	福 井 盛 太 郎	57
62～63	牧 野 新 二	河 合 圭 吉	61
63～64	青 木 良 雄	神 戸 一 夫	63
64～65	福 井 潤	伴 野 隆 二	65
65～66	杉 浦 和 夫	高 沢 隆	66
66～67	平 野 賢 治	宇 藤 正	68
67～68	成 田 竹 蔵	石 川 和 昌	75
68～69	伊 藤 健 児	紅 林 辰 郎	79
69～70	大 林 茂	小 田 公 平	83
70～71	河 合 圭 吉	神 野 信 郎	87
71～72	花 田 利 雄	石 川 孝 司	96
72～73	堀 重 助	高 山 彦 人	94
73～74	宇 藤 正	磯 村 浩 隆	98
74～75	高 沢 隆	馬 場 康 夫	102
75～76	神 戸 一 夫	伊 藤 昭 彦	102
76～77	伊 藤 志 磨	青 木 德 生	103
77～78	神 野 信 郎	内 山 卯	104
78～79	久 曾 神 昇	石 田 康 太 郎	105
79～80	石 川 和 昌	福 井 恒 雄	110
80～81	杉 田 泰 三	服 部 友 巳	113
81～82	小 田 公 平	石 原 吉 三 郎	116
82～83	佐 藤 茂	神 野 紀 郎	117
83～84	磯 村 浩 隆	川 部 庭 資	121
84～85	伊 藤 昭 彦	森 澄	122
85～86	紅 林 辰 郎	三 浦 多 久 二	123
86～87	青 木 德 生	浅 井 英 成	124
87～88	石 川 孝 司	松 井 英 治 郎	126
88～89	福 井 恒 雄	山 本 博 明	124
89～90	内 山 卯	磯 村 直 英	126
90～91	森 澄	佐 藤 脩 次	128
91～92	伊 藤 松 太 郎	武 田 信 彦	128
92～93	石 原 吉 三 郎	鈴 木 国 雄	131
93～94	神 野 紀 郎	松 井 章 悟	131
94～95	三 浦 多 久 二	磯 村 定 司	130
95～96	佐 野 清	鈴 木 邦 夫	132
96～97	松 井 英 治 郎	青 木 公 貞	135
97～98	磯 村 直 英	黒 谷 尚 弘	135
98～99	佐 藤 脩 次	八 木 太 平	129
99～00	松 井 章 悟	上 村 健 介	133

年 度	会 長	幹 事	会員数 (6 / 30)
00～01	神 野 義 郎	花 田 邦 司	130
01～02	大 島 照 夫	河 合 良 之	121
02～03	青 木 公 貞	竹 内 清 人	120
03～04	長 屋 孝 美	森 田 通 夫	120
04～05	中 西 芳 夫	堀 田 能 正	114
05～06	上 村 健 介	村 井 總 一 郎	118
06～07	黒 谷 尚 弘	宮 田 正 人	119
07～08	石 川 百 代	富 田 佳 央	117
08～09	花 田 邦 司	高 須 博 久	118
09～10	竹 内 清 人	柴 田 宏 巳	121
10～11	村 井 總 一 郎	佐 々 木 利 政	120
11～12	宮 田 正 人	高 山 景 一	119
12～13	石 黒 功	縣 政 行	118
13～14	高 須 博 久	松 坂 良 太	116
14～15	富 田 佳 央	池 田 至	113
15～16	牧 野 涉	紅 林 友 昭	110
16～17	佐 々 木 利 政	山 本 光 伸	109
17～18	鈴 木 良 昌	福 井 敬	114
18～19	高 山 景 一	川 村 荒 治	119
19～20	縣 政 行	石 川 昌 義	117
20～21	権 田 隆 実	近 藤 眞	119
21～22	松 坂 良 太	佐 藤 裕 彦	118
22～23	池 田 至	三 浦 裕 司	111
23～24	福 井 敬	伊 藤 晴 康	105
24～25	紅 林 友 昭	青 木 良 浩	108

8. 会 員 (2025年6月30日現在)

8-1 会員の種類	正 会 員	108名
	名 誉 会 員	0名

8-2 最年長者 96 才

8-3 最年少者 40 才

8-4 平均年齢 64.23 才

8-5 以下の項目は前年度クラブ報告書を参照下さい。

① 在籍年数・各年度別純増会員推移

② ロータリー財団

寄付累計額、ポールハリスフェロー、

マルチプルポールハリスフェロー、ベネファクター数

③ 米山記念奨学会

普通寄付累計額・特別寄付累計額・米山功労者

④前年度の出席率・同年度月別出席率・同年度ビジター数

10. 事業計画

10 - 1 クラブ戦略委員会

委員長 池田 至

副委員長 福井 敬

委員 井川和英 近藤 眞 山本貴浩

岩瀬 清

【基本方針】

クラブの将来、発展を見据えて、如何に進んでいくかを考えていきます。

【活動計画】

委員会を開催し、当クラブの現状を分析し検討課題を抽出し将来予測を踏まえて検討していきます。

10 - 2 幹 事 方 針

幹 事 山 本 貴 浩

【基本方針】

フランチェスコ・アレツォ R I 会長のメッセージでは「よいことのために手を取りあおう」と語っています。これを受け、第 2760 地区鈴木康仁ガバナーは「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって 絆を深め 奉仕の歯車を力強く廻そう！～を地区方針に掲げられました。

井川和英豊橋ロータリークラブ会長は、「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」をクラブテーマに挙げ、3つの「わ」と3つの「心」で会員皆様と活動を共にし、変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こし、よいことのために手を取り合うことを指針とされています。

本年度で 75 周年を迎える豊橋ロータリークラブの活動を通して、全ての会員同志の絆をより一層深め、「3つの『わ』と3つの『心』」をよく理解し行動し幹事としての役割をしっかりと担って参ります。そのためにも井川和英会長をしっかりとサポートし、クラブテーマを確実に遂行して参ります。また、理事会・アッセンブリーや諸行事の円滑な運営に努めます。どうかこの 1 年間、宜しくお願ひします。

【活動計画】

1. 年次総会

2025 年 12 月 4 日（木）に年次総会を開催いたします。

2. 理事会

定例理事会は、原則として 12 回、下記の通り開催いたします。

2025 年 7 月 3 日（木） 7 月 31 日（木） 9 月 4 日（木）

10 月 2 日（木） 11 月 6 日（木） 12 月 4 日（木）

2026 年 1 月 8 日（木） 1 月 29 日（木） 3 月 5 日（木）

4 月 2 日（木） 5 月 7 日（木） 6 月 4 日（木）

3. クラブ協議会（アッセンブリー）

クラブアッセンブリーは原則として 4 回、下記の通り開催いたします。

2025 年 7 月 10 日（木） 8 月 21 日（木）

2026 年 2 月 12 日（木） 6 月 4 日（木）

4. 松本南ロータリークラブとの窓口を担当します。

5. クラブの運営

例会・理事会・アッセンブリーの準備や会員への連絡を、会長及び担当者との間で調整を取りながら進めてまいります。

6. 全委員会が 75 周年活動を意識した活動を積極的に行うように促して参ります。

10 - 3 会 計 方 針

会 計 河 村 修 補 佐 内 山 典 弘

クラブテーマ「話があり、和を持ち、そこに大きな輪をまわそう ～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～」に基づき、会員の皆様が充実したロータリー活動を出来るよう会計を務めて参ります。昨今の円安、電力費等のインフラコストや飲食料品を始めとする消費者物価高騰、並びに人手不足による人件費上昇等、あらゆるモノの価格が高騰しインフレ圧力が強まる中、限られた予算内にて委員会活動、奉仕活動の維持推進、会員の皆様に楽しんで頂ける例会を作り上げていけるかを理事、委員長と共に検討して参りたいと思います。

更には、豊橋ロータリークラブ創立 75 周年記念実行委員会事業、豊橋商業インターアクトクラブ創立 60 周年記念式典、第 2760 地区大会開催への支援にも協力して参りますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

- | | | | |
|-------------|----------|--------------|--------|
| 1. 会員数 (予定) | 110 名 | | |
| 2. 会 費 | 1 名につき年額 | 330,000 円 | (前年同額) |
| 3. 入会金 | 1 名につき年額 | 100,000 円 | (前年同額) |
| 4. 予算総額 | 一般会計 | 41,870,000 円 | |
- 詳細は、収支予算計画書を参照下さい。
5. 事務局関係費、クラブ運営費及びクラブ活動費は、一般会計から支出します。
6. R I 並びに地区の分担金、購読料及び寄付金については、一般会計から支出します。

その主な内訳は以下のとおりです。

< R I 関係 >

人頭分担金	1 名につき	年額	82 ドル (値上げ)
規定審議会分担金	1 名につき	年額	1 ドル
ロータリーマガジン (印刷版) 購読料		年額	72 ドル (24 ドル × 3 冊)

< 地区関係 >

地区関連支出	1 名につき	年額	21,400 円
--------	--------	----	----------

< 購読料 >

ロータリーの友	1 名につき	年額	3,300 円
---------	--------	----	---------

<ロータリー財団寄付>		年額	2,000,000 円
-------------	--	----	-------------

<米山記念奨学金>	1 名につき	年額	5,000 円 (前年度と同じ)
-----------	--------	----	---------------------

7. 入会金及びニコニコボックスによる収入は、特別会計として取り扱います。
8. 毎月の支払は、原則として 2 回、毎月 10 日と 25 日に締め切り、それぞれ 15 日と月末に支払います。

10 - 4 S. A. A. 方 針

S. A. A. 冨田佳央 補 佐 渡 部 茂 久

【基本方針】

井川会長のクラブテーマである「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」に沿って伝統ある豊橋RCとして魅力のある例会、出席したくなる例会の雰囲気づくりに努めます。

井川年度のテーマカラー（グリーン）に基づいた、誕生日祝い記念グッズの作成

【活動計画】

クラブ運営委員会、ニコニコ委員会、ソンググループと一緒に以下の活動をします。

I 会場

- ・会場配置は、西側ステージの横使いとし、ステージの使用は必要最小限とします。
- ・会場の室温とマイクの音質、音量を快適に保つ努力をします。
- ・例会開始（点鐘）前はカーテンをオープンにし明るさと活気を醸し出します。
- ・会長、幹事、副幹事の3名は基本、同じテーブルにて食事をして頂き、例会開始の点鐘前にひな壇に移動して頂きます。
- ・テーブルごとに「テーブルマスター」を配置し、同席者への気配り、資料の配布等行って頂きます。
- ・テーブル上に「写真入り会員名簿」を配置し、会員交流に役立てます。
- ・席は原則として自由としますが、誕生日祝い該当者とゲストはメインテーブルで指定席とします。

II 食事

- ・食事は原則として12時10分開始とします。
- ・和食、洋食、中華を基本とし、季節や例会の内容に合わせたメニューとします。
- ・100万ドルの食事を考えます。
- ・スムーズで心のこもったサービスを頂くよう努めます。

III ニコニコ

ニコニコ委員会には以下の活動をして頂きます。

- ・多くの会員に楽しく参加頂けるよう、情報収集に努めるとともに、積極的に参加頂けるような雰囲気づくりを目指して頂きます。
- ・発表はニコニコの名前の通り、会場が和むように努めて頂きます。

IV 歌

ソンググループには以下の活動をしていただきます。

- ・極力、季節や例会内容に合わせて選曲して頂きます。
- ・ソングリーダーは例会の始まりに会場が和らぐよう笑顔に努めて頂きます。

10 - 4 - 1 ニコニコ委員会

委員長 長屋麻衣子

副委員長 久保田充三

委員 青木公貞

山本光伸

佐藤裕彦

黒谷尚弘

松井孝悦

大塩啓太郎

福井 敬

高橋豊彦

中田昌宏

【基本方針】

ロータリー活動の根幹となる例会において、会員の皆様の公私にわたるお祝い事やトピックスを披露して頂くことで、そのお慶びやご活躍を会員皆で分かち合い、楽しい雰囲気のある例会となるよう努めます。

【活動計画】

1. 受付では、会員の皆様に進んでお申込み頂けるように、明るい雰囲気を作りたいと思います。
2. 多くの会員からのお慶びの声を頂けるよう、努めます。
3. ニコニコの発表は、お慶び事を皆でお祝いできるよう、心を込めてお話するよう心がけます。
4. 結婚記念例会では、会員全員で祝福し、対象のお二人の絆が深まるような企画運営をまいります。

10 - 4 - 2 クラブ運営委員会

委員長 河合珠美

副委員長 井口貴嗣

委員 柴田宏巳

辰田拓也

後藤 健

若原昭浩

久米友希絵

清田利也

三木隆治

上村哲司

小川貴弘

西根祐一

平松和洋

二村和男

桃井直人

岩ヶ谷光晴

村田好章

水戸 学

【基本方針】

本年度のクラブテーマ「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」に基づき、会員の皆様が笑顔で交流を深め、明るく元気が出る例会場となるように努めて参ります。

また、75周年記念例会・祝賀会の実施に協力して参ります。

【活動計画】

1. S.A.A.のご指導の下、参加される会員の皆様、ゲスト、ビジターで訪れる皆様に対して、気持ちよく過ごしていただける例会場の雰囲気づくりや運営に努めます。
2. 例会場が和やかな雰囲気になるよう各テーブルにテーブルマスターを配置します。
3. カーボン・ニュートラルの観点より、出席委員会とも連携し、食事の数量をできる限り余らせないように努めます。
4. 創立75周年実行委員会に対して支援を行います。

10 - 5 会長エレクト方針

会長エレクト 近藤 眞

【基本方針】

本年度会長エレクトとして下記の3委員会を担当いたします。

会長の方針に従って、3委員会の皆さんと連絡を密にし、クラブの発展に貢献できるように努めてまいります。

また、この1年間会長エレクトとしてしっかり勉強いたします

会員増強委員会	委員長	伊藤 健一
会員選考・分類委員会	委員長	宮田 正人
R情報・ラーニング委員会	委員長	三浦 裕司

10 - 5 - 1 会員増強委員会

委員長 伊藤 健一

副委員長 浅倉 伸治

委員 小田 公平 花田 邦司

【基本方針】

本年度のクラブテーマは、「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」
～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～です。

話と和で大きな輪を共に回すことのできる新しい人材を推薦致します。また、奉仕の心の花を咲かせる会員さんをお誘いし、更なる豊橋ロータリークラブの魅力を高めます。それには、ロータリーの4つのテストをはじめ、ロータリーの歴史、ロータリーの活動内容を候補者に丁寧にご説明をして、ご理解、ご納得の上の入会を推し進めます。

また、鈴木康仁ガバナー方針の中に「3years.goals」3年間を見据えて考え行動するとあります。会員増強も単年ではなく、複数年、長期の会員増強を視野に入れて行動致します。

【活動計画】

1. 会員の皆様からの候補者情報を元に年間を通して会員増強を行います。
2. 会員選考委員会と密に情報を共有し、円滑な増強運営を行います。
3. 豊橋ロータリークラブ会員に相応しい方の入会を勧めてまいります。
4. 将来の会員増強のために豊橋ロータリーの心の種を蒔きます。

10 - 5 - 2 会員選考・分類委員会

委員長 宮田正人

副委員長 権田隆実

委員 神野紀郎 松井章悟

【基本方針】

会員増強委員会並びに会員より推薦された候補者を会員資格に照らし合わせ委員会にて評価し理事会に報告する。

職業分類は撤廃されましたが、現会員の職業分類を充分考慮し選考をする。

【活動計画】

1. 会員候補者を、以下の項目について評価する。
 - ① 職業上の評判は良いか。
 - ② 人柄がよく、社交性があるか。
 - ③ 自分で時間の裁量が可能で、例会・活動に参加できるか。
 - ④ 意欲的な職業人で奉仕の精神を持っているか。
 - ⑤ 会員として財政的義務を果たすことができるか。
2. 新会員候補者が職業分類に該当しない場合は速やかに職業分類を検討する。
3. 関係各委員会との協力を積極的に進める。

10 - 5 - 3 ロータリー情報・ラーニング委員会

委員長 三浦裕司（ラーニング・ファシリテーター兼任）

副委員長 伊藤晴康

委員 高須博久 青木良浩

【基本方針】

井川和英会長の掲げられたクラブテーマ「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～の下、クラブフォーラム、担当例会、会員候補者へのインフォメーション、家庭集会等を通じて、会員皆様へロータリーの様々な情報を伝え、また、ロータリーに関する知識の向上につながる活動を進めて参ります。

【活動計画】

1. クラブフォーラム（クラブ討論会）の開催

第1回	クラブ奉仕委員会	7月31日
第2回	社会奉仕委員会	9月25日
第3回	職業奉仕委員会	1月29日
第4回	国際奉仕委員会	2月26日
第5回	青少年奉仕委員会	5月28日

上記5委員会の委員長をフォーラム・リーダーとして、今年度クラブターゲットに沿ったフォーラムテーマのもとで自由闊達な討論を行ない、五大奉仕の理解が深まるようなフォーラムを開催します。

2. 担当例会

10月30日には会員研修のための例会を開催し、クラブ会員の皆様にロータリーの理解をより深めていただくための情報を提供したいと思います。

3. インフォメーション

会員候補者にロータリークラブ創立の精神、歴史、ロータリーの理念・目的、活動内容のほか、豊橋ロータリークラブの歴史と伝統を理解していただき、クラブ入会后積極的な参加及び活発な活動につながるような情報を提供します。

4. 家庭集会

ロータリー活動を充実したものとするために、会員相互の交流を深める集会を企画し、その中でロータリーの知識を深めるべく情報を提供し、今後の活動に対して更なる活躍につながる機会としての集会として開催を致します。

10 - 6 クラブ奉仕委員会

委員長 江崎雅彰

副委員長 中根研一

【基本方針】

今年度井川会長のクラブテーマ「話があり、和を持ち、そこに大きな輪を回そう」～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～を、軸として、奉仕の花を咲かせるように、例会運営を実践していくよう、関係各委員会と協力して活動して参ります。

また、8月10日の創立75周年記念式典の開催に協力していきます。

【活動計画】

7月31日のフォーラムでは、「奉仕の花を心に咲かせよう」をテーマにして会員の皆様が、奉仕の花を咲かせることが出来るように、関係各委員会の委員長に、抱負と意気込みを語って頂き、有意義なフォーラムにして参ります。

10 - 6 - 1 出席委員会

委員長 小林大悟

副委員長 神谷君和

委員 杉江秀介 柳原伸行 岡村正造

【基本方針】

本クラブの定款には、「各会員は、本クラブの例会、衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事、及びその他の活動に参加するべきである。」と定められているように、例会への出席は会員の権利であり、奉仕活動の原点です。会員が出席することで絆が深まり、ひいてはクラブの活動の活性化に繋がることは言うまでもありません。例年、出席委員会の皆様は出席したくなる例会づくりを考えて活動なさってこられたことと存じます。今年度もその伝統を受け継ぎ、出席率のさらなる向上を目指して活動してまいります。

【活動計画】

1. 出席したくなる例会づくりを心掛けるとともに、欠席の際の事前連絡並びにメンバーシップの推奨をしてまいります。
2. 会員の皆様に出席にかかわる情報を提供してまいります。
3. 前年度出席率 100 パーセント達成者の表彰を行います。

10 - 6 - 3 親睦活動委員会

委員長 荒島一実

副委員長 松岡真由美

委員 河合勝男

浅倉伸治

清田利也

後藤 健

若原昭浩

久米友希絵

金子幸義

松坂良太

中村勝彦

二村和男

小川貴弘

西根祐一

平松和洋

辰田拓也

瀧崎裕司

上村哲司

岩ヶ谷光晴

村田好章

水戸 学

【基本方針】

親睦はロータリーの礎です。会長方針に従い、委員及び家族が楽しく交流と理解が図れるように、各種行事を計画し、実行していきたいと思ひます。

【活動計画】

1. 年末家族会の企画・運営を行う。
2. 新春特別例会の企画・運営を行う。
3. ファミリーデイの企画・運営を行う。
4. 春の家族会の企画・運営を行う。
5. 最終例会の企画・運営を行う。
6. その他行事において必要なお手伝いをする。

10 - 6 - 4 雑誌委員会

委員長 長濱貴彦

副委員長 瀧崎裕司

委員 高山景一 川村荒治 兼子直久

石川昌義

【基本方針】

「ロータリーの友」を通じて、国内外のロータリー活動を把握し、会員のロータリー精神の向上に努めるとともに、豊橋ロータリー75周年記念事業の実施に協力してまいります。

【活動計画】

1. 毎月の例会において、担当雑誌委員より「ロータリーの友」の読みどころを紹介する。
2. 各委員が感じたことを自らの言葉で伝えることにより、「友」への関心を高める。
3. 他のクラブの考えや行動を知ることにより、当クラブの意識を高める。
4. 雑誌委員会担当例会を行う。
5. 75周年記念事業の実施に向けて協力していく。

10 - 6 - 5 公共イメージ向上委員会

委員長 中村典司

副委員長 深見博士

委員 村井總一郎 吉見本弘

【基本方針】

地域のニュースを提供する報道機関に対して情報提供による働きかけをいたします。

また、創立75周年に向けてホームページやSNSなどを通じて、ロータリークラブの理念や活動を広く発信することで、地域社会にロータリーの認知を高めてまいります。

【活動計画】

1. クラブの年間計画に基づき、例会、活動方針、各種事業の広報宣伝を実施し、ロータリークラブの理念や、活動内容を幅広く地域に発信します。
2. ホームページ、SNSを活用して、ロータリークラブの公共イメージ向上に繋がる活動を発信します。
3. 理事会、各委員会、75周年事業実行委員会と連携を取り、開催告知、事業内容の発信等を効果的に行い、広く地域社会でのロータリーの認知を高める活動を行います。
4. 報道機関からの問い合わせ等に対し、迅速かつ的確な対応を行います。
5. 公共イメージ向上のための例会を実施します。

10 - 6 - 6 プログラム委員会

委員長 岩瀬 清

副委員長 福井一裕

委員 鈴木良昌

【基本方針】

クラブターゲット『話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう。～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～』に基づき、会員の相互理解を深め、豊橋ロータリークラブの伝統を踏まえて品位を保ちながら楽しくためになる例会を目指してプログラムを作成します。

【活動計画】

1. 過去のプログラムを参考に、ロータリー特別月間・週間を反映した例会を企画します。そして、会員の皆様に楽しんでいただける魅力あふれる例会作りに努めます。
2. 理事会担当例会は、担当者と綿密に協議しプログラムを作成します。
3. 五大奉仕担当例会は、R情報ラーニング委員長及び担当委員長とよく協議をし、プログラムを作成します。
4. 卓話例会については、理事会メンバーまた会員の皆さまから情報をいただき、魅力あるスピーカーを呼べるよう努めます。また、会員の皆さまにも卓話をお願いし、会員相互の理解を深め、見識を深めることができるよう努めます。
5. プログラムの内容は、会長・幹事・S.A.A.他、関係者と十分に相談の上、決定します。
6. 各例会のプログラム内容に関し、ウェブサイト等を通じ、事前にわかりやすくお知らせし、出席率向上に繋げられるように努めます。

10 - 7 職業奉仕委員会

委員長 豊田正博

副委員長 山本勘司

委員 高橋譲二 神野吾郎

【基本方針】

ロータリーの奉仕活動の中心となる「五大奉仕部門」の一つである「職業奉仕」は、「すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てる」こととされています。

その実践の為に、本年度のクラブテーマ「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を皆の心に咲かせよう～」に則って、会員同士がお互いの職業を尊重し、理解し、今まで以上に交流を深めながら、職業を通じて社会に奉仕できるよう、議論し、学べる場を作ります。

また、75周年記念事業の実施に協力してまいります。

【活動計画】

1. 例会

職業奉仕の精神をもって第一線で活躍されている方に卓話を行って頂くことで、会員一人一人が職業奉仕への理解を深め、職業活動の質を高めるヒントにしたいと思います。

2. クラブフォーラム

ロータリアン各自が、自己の職業を社会に奉仕する機会としていくためにはどのような実践が必要か考え、それを共有する場としたいと思います。

3. 職場見学会

基本理念や奉仕の精神を体現化している事業所を見学させて頂き、視野を広げ、職業人としてのより高い倫理の向上並びに自己の職業活動を高めて行く機会としたいと思います。

10 - 8 社会奉仕委員会

委員長 野 寄 誠 三

副委員長 柳 原 茂

委 員 西 田 元 彦 杉 田 洋 広 中 一

【基本方針】

ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを推奨、育成することです。今年度のR I 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」、地区方針、クラブテーマ「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」のもと、地域に住む人々の生活の質を高め、公共に奉仕するための活動を行っていきます。

豊橋ロータリークラブとして行ってきたR C C活動を継続するとともに、地域のニーズを汲み、行動の機会を作っていきます。

【活動計画】

1. R C C (Rotary Community Corp) の活動である、T E C (Toyohashi Education Circle) を支援します。そしてその活動の報告会を企画します。
2. 社会奉仕についての例会とフォーラムを担当します。
3. 豊橋善意銀行をはじめ、社会奉仕活動を行っている諸団体へ協力支援をします。

10 - 9 国際奉仕委員会

委員長 植村 忠慶

副委員長 村雲 晃

委員 森田 通夫

大塩啓太郎

西島 豊

佐々木利政

井上 泰宏

佐藤 裕彦

磯村 武司

【基本方針】

「世界でよいことをする」という R I 共通の目的の下に世界を変える行動人として、国際理解、親善、平和の推進に寄与することを目指して国際奉仕活動を行います。

また、タイ国バンコク・ベンジャシリ R C との共同継続事業である「チェンライ県ラックペンディング村周辺における山岳民族の自立に向けた生活環境整備支援事業」を継続してまいります。

さらに、バンコク周辺地域社会の経済発展に寄与する為、当地域の農業の生産性向上を目指した事業を行います。

クラブテーマ「話があり、和をもち、そこに大きな輪をまわそう」の下で、国内外に奉仕の花を咲かせるような国際奉仕活動を目指します。

例会やフォーラムの開催においては、会員がロータリアンとしての国際奉仕の概念と具体的行動について考える機会とします。

台湾にて開催される国際大会には、一人でも多くの会員に参画していただき、その素晴らしさを共有していただけるよう鋭意努力してまいります。

【活動計画】

1. 地区補助金を活用したプロジェクトの推進、支援活動
2. グローバル補助金を活用した地域経済の発展を支援する活動
3. 姉妹クラブであるタイ国バンコク・ベンジャシリ R C との友好関係・交流活動の継続
4. 国際奉仕に関する例会とフォーラムの開催
5. RI 国際大会（台湾・台北 2026 年 6 月 13 ～ 17 日）の案内と準備
6. 75 周年記念事業への積極的な参画

10 - 10 青少年奉仕委員会

委員長 疋田 涼

副委員長 笠原元樹 伊藤恭三

委員 福井恒雄 磯村武司

【基本方針】

本年のクラブテーマによる3つの「わ」と3つの「心」はまさに青少年奉仕において必要なテーマであると言えます。次世代を担う若者の自主的な奉仕活動を支援し、自立、帰属意識を育むためにロータリアンである我々が「よいことのために手を取りあい」、さらにその輪に青少年を迎え入れる。これこそが青少年奉仕と言えるのではないのでしょうか。インターアクト委員会、ローターアクト委員会のメンバーとともに「手を取りあい」、豊橋ロータリークラブとして「よいこと」を行えるように進めていきます。

【活動計画】

1. インターアクト、ローターアクト各委員会及び委員長と連携し、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブの活動支援をします。
2. 青少年奉仕月間に青少年奉仕についての例会とフォーラムの開催をします。
3. 青少年育成に関する各種プログラムに参加し、活動に協力します。
4. 地域における青少年奉仕に関わる各種活動に参加し、協力します。
5. 豊橋商業高校インターアクトクラブ創立60周年記念に関わる活動に参加し、協力します。

10 - 10 - 1 インターアクト委員会

委員長 笠原元樹

副委員長 西島 豊

委員 鈴木良昌

村雲 晃

深見博士

中田昌宏

久保田充三

山口尚志

【基本方針】

豊橋商業高校 I A C の自主的な活動を尊重し、豊橋ロータリークラブと I A C の会員が相互に理解を深められるよう、ボランティア活動や様々な交流を通じたリーダーシップ力向上、そのプロセスで新しい友だちができるよう例会や諸行事などの交流活動の場を設けます。

また、青少年奉仕委員会と連携し、相互に協力した活動を行っていきます。

【活動計画】

1. 豊橋商業高校 I A C を招き、次のように例会、行事を開催します。

2025年7月4日（金） 豊橋商業高校校長・顧問教諭と懇談会

2025年7月21日（月） 地区インターアクトクラブ年次大会

2025年7月22日（火） I A C 新入生歓迎会（テーブルマナー）

2025年7月31日（木） 三校交流会（豊橋商業、豊川、桜丘 I A C との合同行事）

2025年8月28日（木） 担当例会（インターアクトアワー）

2025年10月19日（日） 60周年記念事業

2026年2月12日（木） 例会（I A C 卒業生を送る会）

2. 豊橋商業高校 I A C の活動を支援します。

3. I A C の例会や諸行事に協力します

10 - 10 - 2 ローターアクト委員会

委員長 伊藤 恭三

副委員長 山口 耕平

委員 青木 公貞 長屋 孝美 山田 享司

中根 研一

【基本方針】

豊橋ローターアクトクラブ（RAC）は豊橋RCが提唱クラブとなり、市内の他の4RCと協力して1975年に発足しました。

昨年は豊橋RACが会員の皆様のおかげをもちまして、創立50周年を迎え記念式典を執り行うことが出来ました。

RACは、18歳以上の人々が集まり地域社会のリーダーと意見交換し、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら奉仕活動を行います。

豊橋ロータークラブではローターアクト委員会が中心となり、市内の他4RCとともに奉仕のパートナーとしてRACの活動を支援します。

少子化に伴いRACの会員は減少傾向にあり、継続的な活動のため会員増強が喫緊の課題となっています。RACの活動を身近に感じ、多くのメンバーを推薦していただくため、ロータリアンのRAC例会への参加を促し、交流と活動理解を深めます。

【活動計画】

1. RACの会員増強に協力します。
2. RAC会員とロータリアンの交流を図ります。
3. RACの例会・活動に積極的に参加します。
4. RACの運営が円滑に行えるよう支援と助言を行います。

10 - 11 ロータリー財団委員会

委員長 紅林友昭

副委員長 牧野 渉

委員 高橋讓二

【基本方針】

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団は、100年以上も前に創立されて以来、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。

一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

そのためにはロータリー財団、寄付について、会員の皆様のご理解を得られるような情報を提供し、目標の寄付を達成できるよう努めてまいります。

【活動計画】

1. ロータリー財団について会員の皆様に理解を深めていただける例会を開催いたします。
2. ポリオプラス基金：一人当たり30ドル以上の目標達成に努めます。
3. 年次基金：一人当たり150ドル以上の目標達成に努めます。
4. 恒久基金：クラブ1名以上（ベネファクター）の目標達成に努めます。
5. PHS（ポール・ハリス・ソサエティ：毎年1,000ドル以上の寄付）会員1名以上の新規登録の目標達成に努めます。
6. PPS（ポリオプラス・ソサエティ：「ポリオプラス基金」へ年間100ドル以上の寄付）へクラブ会員の5%以上の新規登録の目標達成に努めます。

10 - 12 米山奨学委員会

委員長 岡田直樹

副委員長 縣政行

委員 石黒功

【基本方針】

米山記念奨学事業とは、日本初のロータリークラブ設立に貢献した実業家 米山梅吉氏の功績を記念して発足いたしました。この事業の目的は、将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学する事にあります。ロータリークラブを通じて日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育てます。本年度は米山奨学制度の意義を会員皆様に理解、認識していただけるよう努めます。

【活動計画】

1. 米山功労者と米山功労法人の増強
2. 米山月間において例会の開催
3. 年間を通じた米山奨学事業の理解を求める活動

11. 創立 75 周年記念実行委員会

委員長	※副 佐々木利政			
副委員長	※ 佐藤裕彦			
委員	※長 村井總一郎	※副 高須博久	※ 大塩啓太郎	※縣 政行
	※ 伊藤晴康	中村典司	※ 岩瀬 清	久保田充三
	☆ 井口貴嗣	河合珠美	☆ 伊藤健一	小笠原貴洋
	☆ 伊藤恭三	柳原 茂	☆ 笠原元樹	植村忠慶
オブザーバー	※ 紅林友昭	※ 青木良浩	※ 井川和英	※ 山本貴浩

※は 75 周年記念事業特別委員会と重複します。

※長 は委員長 ※副 は副委員長 ☆オブザーバー

【基本方針】

創立 75 周年を迎えるにあたり 2 年前から特別委員会を立ち上げ昨年一年かけ事業を行ってきました。地域を巻き込んだ事業や公共イメージの向上に繋がる事業を行うことによりロータリー活動をより深く市民の皆様に理解して頂くために引き続き、10 月末のポリオデーに向けてポリオ根絶キャンペーンを続けます。

【活動計画】

メインテーマの『集いて図る心はひとつ』を基に思いやりの心を意識しクラブ会員が挙って参加できる企画を考えてまいりました。

サブテーマの『広がれ回れ奉仕の歯車（わ）』75 周年の歴史と伝統を振り返り前を見据えてロータリー活動をしましょう。

前年度には多くの小学生の協力を得てペットボトルキャップ回収事業ポリオ根絶キャンペーンで夢ギフト講演を行い子供たちにポリオの理解を深めました。その他多くのロータリー活動の認知度事業を行いました。

引き続き 10 月末までに事業を行います。

- ① オリジナル切手販売による収益を財団に寄付
- ② 米山記念奨学会への寄付
- ③ 昌学会基金の設置により青少年育成海外研修支援金として使用
- ④ 豊橋駅構内、市役所で映像、駅前懸垂幕、ほっとラムラッピングなどのポリオ根絶キャンペーン事業

8 月 10 日（日）ホテルアークリッシュ豊橋にて 75 周年記念式典例会及び祝賀会を行います。会員、ご家族多数のご出席をお待ちしております。



12. 松本南RC・豊橋RC交歓の歴史

開催年月日	豊橋RC		松本南RC		懇親会	親睦ゴルフ会	その他
	会長	幹事	会長	担当委員長			
87年 5月26、27日	青木徳生	高沢 隆	赤羽正久	酒井知彦	東 急 イ ン	穂 高 カ ン ト リ ー	安曇野を観光
88年 2月25、26日	石川孝司	高沢 隆	平林重吾	花岡和雄	ら く 楽	東 海 カ ン ト リ ー	豊橋クラブのフォーラムに出席 一部の人は観光
89年 5月15、16日	福井恒雄	高沢 隆	古池 汎	赤羽正久	あ づ み 野 ク ラ ブ ハ ウ ス	あ づ み 野 カ ン ト リ ー	松本南RCの例会に出席 一部の人は観光
89年 11月9、10日	内山 卯	高沢 隆	小野猛之進	平林重吾	伊 良 湖 ガ ー デ ン ホ テ ル	伊 良 湖 シ ー サ イ ド ゴ ル フ ク ラ ブ	豊橋クラブの例会に出席 一部の人は観光
90年 10月27、28日	森 澄	石川孝司	前田恒雄	古池 汎	穂高ビューホテル	あ づ み 野 カ ン ト リ ー	
91年 11月19、20日	伊藤松太郎	石川孝司	矢ヶ崎啓一郎	小野猛之進	平 野 屋	東 海 カ ン ト リ ー	
92年 9月27、28日	石原吉三郎	石川孝司	百瀬了介	前田恒雄	東 急 イ ン	あ づ み 野 豊 科 カ ン ト リ ー	2600 地区大会に出席、花岡和雄がバナーになる
94年 3月3、4日	神野紀郎	石川孝司	高見二郎	矢ヶ崎啓一郎	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	キ ャ ッ ス ル ヒ ル カ ン ト リ ー	
95年 9月12、13日	三浦多久二	福井恒雄	小林 宏	百瀬了介	東 急 イ ン	穂 高 カ ン ト リ ー	
96年 3月23、24日	佐野 清	福井恒雄	中島清好	高見二郎	豊橋グランドホテル 伊良湖ガーデンホテル	伊 良 湖 シ ー サ イ ド ゴ ル フ ク ラ ブ	松本南RC歓迎例会 伊良湖にて地曳網とバーベキュー
96年 10月21、22日	松井英治郎	福井恒雄	石井勇二	小林 宏	旅 館 す ぎ も と	松 本 浅 間 カ ン ト リ ー	
97年 9月6、7日	磯村直英	福井恒雄	中村道紀	中島清好	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	キ ャ ッ ス ル ヒ ル カ ン ト リ ー	炎の祭典参加
98年 9月20、21日	佐藤脩次	神野紀郎	市川博淳	石井勇二	明 神 館	松 本 カ ン ト リ ー	美ヶ原、安曇野を観光
99年	松井章悟	神野紀郎	中村欽哉		お 休 み		
00年 8月10日	神野義郎	神野紀郎	金井清志	市川博淳	式典 ライブポート		祝賀会 豊橋グランドホテル
01年 4月7日					式典 松本東急イン		懇親会 松本東急イン
01年 11月10、11日	大島照夫	神野紀郎	鈴木 裕	中村欽哉	伊 良 湖 ガ ー デ ン ホ テ ル	伊 良 湖 シ ー サ イ ド ゴ ル フ ク ラ ブ	伊勢神宮 おかけ横丁を観光
02年 10月12、13日	青木公貞	神野紀郎	的場文造	金井清志	ホ テ ル 翔 峰	松 本 浅 間 カ ン ト リ ー	上高地
04年 4月24、25日	長屋孝美	神野紀郎	横沢徳人	花岡武男	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	無 し	浜名湖花博
04年 10月30、31日	中西芳夫	神野紀郎	花岡武男	的場文造	ウ エ ス ト ン 浅 間	穂 高 カ ン ト リ ー	馬籠宿・ 高瀬川テブコ館
05年 9月17日	上村健介	長屋孝美	土橋伊久雄	横沢徳人	ロ ー タ リ ー 館	-	愛・地球博
06年 10月14、15日	黒谷尚弘	中西芳夫	小笠原隆元	花岡武男	ホ テ ル テ プ エ ナ ビ ス タ	松 本 カ ン ト リ ー	別所温泉
07年 11月10、11日	石川百代	上村健介	飯島和彦	土橋伊久雄	ホ テ ル シ ー パ レ ス リ ゾ ー ト	三 河 カ ン ト リ ー	三河湾クルーズ
08年 10月5日	花田邦司	高須博久	池上博久	小笠原隆元	-	松 本 カ ン ト リ ー	-
09年 10月4日	竹内清人	柴田宏巳	縣 正長	土橋伊久雄	-	明 智 ゴ ル フ 倶 楽 部	-
10年 10月2日	村井總一郎	佐々木利政	竹内永浩	土橋伊久雄	-	春 日 井 カ ン ト リ ー	松本南RC 創立50周年
11年 10月2日	宮田正人	高山景一	倉科晶夫	縣 正長	-	中 京 ゴ ル フ 倶 楽 部 石 野 コ ー ス	
12年 9月30日	石黒 功	縣 政行	藤野優二	竹内永浩	-	松 本 浅 間 C C	
13年 9月29日	高須博久	松坂良太	甕 奉邦	倉科晶夫	-	東 建 塩 河 C C	
14年 9月28日	富田佳央	池田 至	小岩井高	野本喜永	-	豊 科 C C	

開催年月日	豊橋RC		松本南RC		親睦ゴルフ会	その他
	会 長	幹 事	会 長	担当委員長		
15年 9月12、13日	牧 野 涉	紅 林 友 昭	茅 野 芽 九 六	薨 奉 邦	浜 名 湖 C C	炎の祭典参加
16年 9月24、25日	佐々木利政	山 本 光 伸	荒 井 健 治	久 根 下 斉	穂 高 C C	
17年 9月10日	鈴木良昌	福 井 敬	林 清 平	茅 野 芽 九 六	藤 岡 C C	
18年 9月16日	高山景一	川 村 荒 治	花 岡 徹	花 岡 貞 夫	穂 高 C C	
19-20年度	縣 政 行	石 川 昌 義	原 昌 伸	林 清 平	中 止	
20-21年度	権 田 隆 実	近 藤 眞	赤 羽 正 康	花 岡 徹	中 止	
21-22年度	松 坂 良 太	佐 藤 裕 彦	山 口 尚 徳	原 昌 伸	中 止	
22-23年度	池 田 至	三 浦 裕 司	小 林 磨 史	小 林 稔 政	ユージュリーナ中津川 ゴルフ倶楽部	
23年 9月17日	福 井 敬	伊 藤 晴 康	野 本 喜 永	山 口 尚 徳	松 本 浅 間 C C	
24年 9月23日	紅 林 友 昭	青 木 良 浩	花 岡 貞 夫	小 林 磨 史	朝霧ジャンボリー	

13. 趣味の会

若い会員から先輩の皆様、また家族の皆様まで楽しんで頂けます。積極的にご参加をお待ちしております。

- | | | | | | |
|------------|-----------------|-------|-------|-------|--|
| 1. ゴルフ会 | | | | | |
| 会 長 | 牧野 渉 | | | | |
| 副 会 長 | 富田 佳央 | | | | |
| 代表幹事 | 佐々木利政 | | | | |
| 会 計 | 紅林 友昭 | | | | |
| 幹 事 | 鈴木 良昌 | 縣 政行 | 福井 敬 | 神野 吾郎 | |
| | 浅倉 伸治 | 岩瀬 清 | 久保田充三 | 野寄 誠三 | |
| | 山口 耕平 | 伊藤 恭三 | 伊藤 健一 | 井上 泰宏 | |
| | 村雲 晃 | 山本 勘司 | 西島 豊 | 笠原 元樹 | |
| 特命幹事 | 野寄 誠三 | | | | |
| 2. 囲碁の会 | | | | | |
| 会 長 | 鈴木 邦夫 | | | | |
| 代表幹事 | 鈴木 良昌 | | | | |
| 幹 事 | 渡部 茂久 | 河合 勝男 | 富田 佳央 | | |
| 3. テニス同好会 | | | | | |
| Capt. | 松井 章悟 | | | | |
| Manager | 佐藤 裕彦 (会計) | | | | |
| Ball Boy | 花田 邦司 | 高須 博久 | 富田 佳央 | 高山 景一 | |
| | 杉田 洋 | | | | |
| 4. 釣り天狗クラブ | | | | | |
| 会 長 | 西郷 隆治 (豊橋ゴールデン) | | | | |
| 代表幹事 | 石川 昌義 (豊橋) | | | | |
| 幹 事 | 伊藤 篤哉 (豊橋東) | | | | |
| | 辻 信之 (豊橋ゴールデン) | | | | |
| 5. 家庭菜園クラブ | | | | | |
| 会 長 | 石黒 功 | | | | |
| 幹 事 | 宮田 正人 | 高須 博久 | 松坂 良太 | 高橋 豊彦 | |
| | 井川 和英 | 荒島 一実 | 井口 貴嗣 | 伊藤 健一 | |
| 6. 雪だるまの会 | | | | | |
| 会 長 | 権田 隆実 | | | | |
| 幹 事 | 松坂 良太 | 大塩啓太郎 | 杉田 洋 | | |
| 7. 魚おろし教室 | | | | | |
| 魚アドバイザー | 杉江 秀介 | | | | |
| 代表幹事 | 鈴木 良昌 | | | | |
| 幹 事 | 石川 昌義 | 宮田 正人 | 富田 佳央 | 松坂 良太 | |
| | 山本 勘司 | | | | |